「燃ゆる感動かごしま国民体育大会 セーリング競技会」

計測指示書



1. 計測手順について

流れ	留意事項		
①受付 (総務報道部)	識別マーク (ひし形)・白地シール		
②計測シートを用意する	太線枠内を記入しておく(大会 HP テクニカル委員会頁より各自		
	ダウンロードし準備すること)		
	各クラス事前に抽選された順番となります(HP に記載)		
	計測日程は実施要項を参照		
③計測順番について	10月6日(金)の10:30~10:45と12:00~13:00		
	15:00~15:15は休憩とします(時間は前後する可能性がありま		
	す)		
④必要書類用意	3を参照		
⑤各計測所にて受付	2を参照		
⑥計測	4及び5を参照		

2. 計測受付・計測場所について(変更になる場合もあります)

各計測場所前に各計測受付所があります。

470級	艇庫前大型テント
420級	艇庫前大型テント
国体ウインドサーフィン級	ウインドサーフィン計測所テント
セーリングスピリッツ級	バース計測(計測員が巡回計測、順番はバース順の予定)
ILCA 6級 及び ILCA 7級	シングルハンド計測所 ハーバー北側テント

3. 必要書類について

艇種	確認書類		
	計測シート	計測証明書類	
470級	必要	MC/MF(計測証明書)	
420級	必要	MC/MF(計測証明書)	
セーリングスピリッツ級	必要	不要	
国体ウインドサーフィン級	必要	不要	
ILCA 6 級	必要	不要	
ILCA 7 級	必要	不要	

- ※ 艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの「計測証明書」を持参してください。
- ※ 計測シートは、太枠内を記入してください。

4. 計測対象装備品について

- ① 470級、420級、セーリングスピリッツ級、ILCA6級、ILCA7級 計測する艇体、セール、スパー、艤装品は、1艇1セットとします。
- ② 国体ウインドサーフィン級

1つのボードに2枚のセールの使用が許可されます。

マストの本数に制限はありません。使用予定の全ての計測を行います。

5. 計測する艇体、セール、スパー、艤装品について

- (1) 470級の計測準備
 - ① 艇・艤装品は乾燥状態として下さい。雨天時は別途計測員より指示を行います。
 - ② マストを倒し、センターを艇体から取り外し、ラダーをラダーストックから取り外して持ち込んで下さい。
 - ③ セールは要項に規定されている位置に県名・県番号シールを貼付しておいて下さい。470級のセールは、基本計測を終了し、クラス規則に適合していることを示す公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されている必要があります。
 - ④ 個人用浮揚用具(ライフジャケット)(スキッパー、クルー両名)及び曳航ロープの確認を行います。
- (2) 420級の計測準備
 - ① 艇・艤装品は乾燥状態として下さい。雨天時は別途計測員より指示を行います。
 - ② マストを倒し、センターを艇体から取り外し、ラダーはラダーストックから取り外して持ち込んで下さい。
 - ③ セールは実施要項に規定されている位置に県名・県番号シールを貼付しておいて下さい。少年 女子420級は、実施要項に規定された赤色ひし形の識別マークも貼付しておいて下さい。セ ールは、基本計測を終了し、クラス規則に適合していることを示す公式計測員のサインと計測 を行った日付が記載されている必要があります。
 - ④ 個人用浮揚用具(ライフジャケット)(スキッパー、クルー両名)及び曳航ロープの確認を行います。
- (3) セーリングスピリッツ級の計測準備
 - ① 完全艤装状態で実施いたします。ただし、セールについては当日指示します。
 - ② 曳航用ロープの長さをすぐに計測できるように準備をしてください。
 - ③ 年登録証の貼り付けを確認してください。
 - ④ セールには、実施要項に規定されている位置に県名・県番号シールを貼付しておいて下さい。
 - ⑤ 個人用浮揚用具(ライフジャケット)(スキッパー、クルー両名)の確認を行います。
- (4) 国体ウインドサーフィン級の計測準備
 - ① ボードの重量計測を実施します。乾燥状態で計測を受けてください。
 - ② センターボード、フィンは、外した状態で計測を受けてください。
 - ③ セールエリア計測を行います。(2枚/1艇まで使用許可)
 - ④ セールには、実施要項に規定されている位置に県名・県番号シールを貼付しておいて下さい。
 - ⑤ 成年女子ウインドサーフィン級は、赤色ひし形の識別マークも貼付しておいて下さい。
 - ⑥ 個人用浮揚用具(ライフジャケット)の確認を行います。
- (5) ILCA 6級・ILCA 7級の計測準備
 - ① ボトムマストを立て、ブームをセットした状態でロープ類を艤装し、トップマスト、センター、ラダーは艇体と一緒に持ってきてください。(クラスステッカーが見えるように)マスト流れ止めロープ(ショックコード可)、センターボード流れ止めロープショックコードもチェックします。
 - ② バテンはバテンキャップのクラスマークと長さをチェックします。
 - ③ コンパスを使用する選手はコンパスを持ってきてください。
 - ④ 全クラスともセールをセールバックから取り出してきて下さい。また、実施要項に規定されている位置に県名・県番号シールを貼付しておいて下さい。 成年女子 ILCA 6 級は、実施要項に規定された赤色ひし形の識別マークも貼付しておいて下さい。 少年男子 ILCA 6 級は、実施要項に規定された青色ひし形の識別マークも貼付しておいて下さい。
 - ⑤ 個人用浮揚用具(ライフジャケット)の確認を行います。

6. 計測後の流れ

- (1) 計測に合格した場合、「計測シート」は返却しません。
- (2) 不合格の場合、「計測シート」を返却しますので、不合格箇所を修正後に計測受付を行い再計測の 予約を行ってください。
- (3) 計測が終了した艇体、ボード、艤装品及びセールを決められたエリアから持ち出す場合は、テクニカル委員長の許可を得ること。

7. 艇体、ボード、艤装品及びセールの交換・修理について

交換・修理の手続き(流れ)

- ① かごしま国体 HP (https://kagoshima2023-sailing.com/)より委員会→テクニカル委員会→装備品の交換より入力し、申請してください。(racingrulesofsailing.org かごしま国体のページに移動します。)
 - オンラインフォームにより行うことが 困難な場合には、「テクニカル委員会」(ハーバー南側建物)で「装備品の交換」用紙を受け取り、記入後に「テクニカル委員会」に提出してください。
- ② 「テクニカル委員会」が申請を確認後、依頼者に連絡します。
- ③ 修理の手配は各自で行ってください。
- ④ 修理完了後に、「テクニカル委員会」にて交換・修理完了確認、または再計測を行います。
- 注1 艇体、ボード、艤装品及びセールを修理しようとする艇は、上記にもある通り、必ず事前に「テクニカル委員会」に申請した後に、交換・修理を行ってください。
- 注2 「テクニカル委員会」への「装備品の交換」の申請の受付は、その日の最終レース終了後、またはレース委員会が「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後のどちらか遅い方から70分まで、若しくは18時までの遅い方とします。 それ以降の申請については翌日8時より受付することとします。

8. ピックアップ計測

各種目とも、各レース終了後に、海上または陸上にて計測を行います。対象となった艇は速やかに計 測員の指示に従い、確認計測に協力してください。

燃ゆる感動かごしま国体 テクニカル委員会 2023_9_20